

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】令和2年3月19日(2020.3.19)

【公開番号】特開2020-1608(P2020-1608A)

【公開日】令和2年1月9日(2020.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2020-001

【出願番号】特願2018-124774(P2018-124774)

【国際特許分類】

B 6 4 D 11/00 (2006.01)

【F I】

B 6 4 D 11/00

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月6日(2020.2.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0048】

本実施例は、上記第1実施例と組み合わせることができる。本実施例と第1実施例とを組み合わせることで、第1実施例と第3実施例の組み合わせと同様に、温度による接着力のコントロール幅が狭い樹脂を、接着層12の材料として使用可能になる。また、第1実施例との組み合わせは、接着層12を分散配置するだけでは接着力 F_u を外力 F_c よりも小さくできない場合に有効である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0053

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0053】

本実施例は、上記第2実施例～第4実施例と組み合わせることもできる。本実施例を第4実施例と組み合わせる場合、例えば、接着層12と剥離層とは、その模様を重ね合わせるよう配置できる。